

第1号様式（第4条関係）

年 月 日

品川区長 へ

所在地
事業者
代表者

品川区新規事業展開支援事業申請書

品川区新規事業展開支援事業実施要綱第4条の規定に基づき、下記のとおり本事業に申請します。

記

- (1) 実施する新規事業の名称
- (2) 実施する新規事業の目的および内容

別添資料のとおり

〈誓 約〉

当法人（個人である場合は私）は申請にあたって、募集要項に記載された申請要件などを満たしていること、また、申請内容に虚偽がないことを誓約します。誓約に反することが判明した場合、また、採択後に制約に反する事実が生じた場合は、伴走支援および助成金の交付を取り消し、交付済みの助成金の返還を求められたときには、これに異議なく応じます。また、本事業は事業の特性上、専門家との面談等、一定の時間確保が必要となること、および面接審査の結果、不採択となる場合があること、ならびに審査内容に関する問合せについて一切応じることができないことを理解した上で申請します

1. 申請者の概要

フリガナ		代表者	フリガナ	
名 称			氏 名	
			役 職	
			年 齢	
本社（本店）所在地	〒	TEL	-	-
事業者URL				
品川区内事業所所在地	〒	TEL	-	-
担 当 者 連 絡 先	フリガナ	部署		
	氏 名		役職	
	E-mail	TEL	-	-
設立(創業)年月日	年 月 日	資本金	円	
役員数	人（監査役を含む）	常時使用する従業員数	人	
業 種				
新規事業展開支援事業における支援策の利用について				
策定支援窓口の利用	<input type="checkbox"/> あり（回） / <input type="checkbox"/> なし		策定支援講座の受講	<input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし
策定支援動画の視聴	<input type="checkbox"/> あり（視聴した動画番号： ） / <input type="checkbox"/> なし			
代表者の経歴(学歴・職歴などご自由にご記入ください)				
企業理念（モットーや実現したい目標などをご記入ください）				

既存事業内容(製品やサービス内容、製造・販売・提供方法、価格、使用設備など具体的にご記入ください)

既存の顧客 (どのような事業の企業が顧客か、年齢・職業・購入頻度などどのような特徴の一般消費者が主な顧客かをご記入ください)

2. 新規事業概要書

※1 新規事業の概要を補足する企画書や事業計画書、PR等の資料がある場合は、あわせてご添付ください。

(任意・様式自由。ただし新規事業計画策定支援窓口で作成した分析等書類の添付は不可とします。)

※2 本事業に採択となった場合、本紙に記載した概要を元に専門家と共に最終的な事業計画を決定し、より具体的な実行計画書の作成や計画の実行を伴走で行うものである旨ご了承ください。

① 本事業で取り組みたい新規事業の名称・タイトル (30字以内)

② 新規事業の方向性

<新規事業を実施するにあたり、活かすことができる自社の強み(内部環境)や機会(外部環境)があればご記入ください。>

<新規事業を実施することで改善できる自社の弱み(内部環境)や避けられる脅威(外部環境)があればご記入ください。>

③ 新規事業の詳細

<実施予定の新規事業の具体的な内容や新たに獲得を目指している顧客・市場などをご記入ください。>

<新規事業を始めようと思ったきっかけや思いなどをご記入ください。>

<新規事業が顧客に提供できる価値や、競合他社のものと比較して優れている点があればご記入ください。>

④ 新規事業の実施体制

<新規事業を実施するにあたり、想定している人員体制を役割ごとにご記入ください。>

⑤ 新規事業の実施スケジュール

<新規事業を実施するにあたり、想定している製品・サービス提供開始までのスケジュールをご記入ください。>

※本事業の審査結果通知および伴走支援開始は8月頃を予定しています。

⑥ 新規事業の広告宣伝等

<新規事業を実施するにあたり、想定している製品・サービスの広告宣伝や販売促進方法をご記入ください。>

⑦ 助成金の活用方法

<新規事業着手助成金において想定している助成金の用途を具体的にご記入ください。>

※本事業に採択となっても

機械設備費 / 外注費 / 内装工事費

(経費の詳細)

<新規事業PRチャレンジ助成金において想定している助成金の用途を具体的にご記入ください。>

広告宣伝費 / 販売促進費 / 展示会出展費

(経費の詳細)

<新規事業の実施に伴う、助成金が支払われるまでの事業資金の調達方法をご記入ください。>

自己資金 / 資金調達予定 (調達方法:) / その他 ()

⑧ 専門家の活用方法

本事業は、中小企業診断士やマーケティング実務経験を有する専門家が伴走して新規事業の実施をサポートしますが、専門家にはどのような知見・サポートを期待しますか。